

平成29年度

上宮高等学校

入学検査問題

# 国語

(注意) ① 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

② 字数の指定がある設問は、句読点もすべて一字に数えること。

検査番号	名前

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(問題作成の都合上、一部の表現を改めています)

人前で何かを話すとき、一番大切なことは「身体をひらく」ことだと私は考えています。この「身体をひらく」ということについて、私は演出家・竹内敏晴さんの説に大きな影響を受けました。著書『ことばが囁かれるとき』『からだとことばのレッスン』などに書かれていますが、ダンスキに言うことばというのは「からだ」の発露であって、言葉を発するときには「からだ」が相手にひらかれていないとダメなのだそうです。相手の方に視線を向けて、胸をひらいて、表情、身体ごと相手に向かっていく。言葉が出ているけれども身体は閉じてしまっている場合は、声が相手に届かないのです。

竹内さんはこの「声が届く」ということについて、面白いレッスンをされています。まず、何人かの人に後ろ向きに座ってもらいます。そしてその背後から、座っているうちの誰か特定の一人に向かって、「おーい」と声をかける。その上で、座っている人たちに、「自分が声をかけられたと思った人は手を挙げてください」ときいてみるのです。すると、相手にボールを投げるように上手に声をかけられる人の場合は、確かにめざした人が手を挙げるのですが、そうではない場合は、全員が手を挙げたり、誰も挙げなかったりということになります。

私たちは、ごくそばにいる人に話しかけると、遠くにいる人に話しかけるとでは、とくに意識せずとも声のトーンが違います。また目の前にいる人に話すなら、子どもなら子どもに対する話し方になるし、気持ちが沈んだ感じの人ならそれを感じとって声をかけるでしょう。状況によって瞬時に声のかけ方が身体ごと変わっていく。誰もが普段からやっているはずのことですが、その感覚をときすまして、「身体をひらいて」のいのくのです。

では具体的に、身体をひらいて「他人に伝える」ときの技をいくつかみていくことにしましょう。テニスのスプリのつもりで練習してみてください。

まず大切なのが、「アイコンタクト」です。自分の言葉を届けたい相手に、しっかり視線を向けること。目というのは意識の表れなので、アイコンタクトするというのはいわば相手に向かって「意識の線を張る」ということです。

練習方法としては、たとえば教室で一人ずつ前を出て、一分間自由に目にシヨウカイしてもらいます。そのなかで、目の前で聞いているクラスメイト全員にアイコンタクトをしてみます。聞く側は、最初は全員立っておいてもらって、話している人と「アイコンタクトできた」と思った人は座るようにする。すると、自分では見ているつもりでも意外に「Iが泳いで」いたことや、ただ視線を送るだけでなくしっかり意識の線を張ることをしないと受け手には通じないこともわかってきます。

このときに、聞き手が一〇人いれれば一〇本、一〇〇人いれれば一〇〇本の線を張ることを意識してください。一対一〇という漠然とした感じではなくて、一対一の線を一〇本張る感覚です。全然むずかしいことはありません。何度もくりかえし「線を張る」ことを続けるうちに、意識の線が強くなって、線が「綱」のようになつてきますし、相手が何人でも苦にならなくなります。

問五 —— 線部③「この君」が指す人物を、第一段落から十字以内で抜き出して答えなさい。

問六 本文中の  に入る最も適当な語句を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア いと イ つゆ ウ あまり エ なんぞ オ やうやう

問七 —— 線部④「おほやけ」とは、誰のことですか。当てはまる人物を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 帝 イ 国人 ウ 郡司 エ 国守 オ 大臣

問八  に入る語句を本文中から漢字二字で抜き出して答えなさい。

問九 —— 線部⑤「夢を人に聞かすまじきなり」の解釈として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 夢を他人に聞かせることはよくあることである。
- イ 夢を他人に聞かせることはあきらめるべきである。
- ウ 夢を他人に聞かせる人はいるはずがないのである。
- エ 夢を他人に聞かせることはしてはいけないのである。
- オ 夢を他人に聞かせることはめつたにないことである。

問十 「まき人」についての説明として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 「まき人」は、大臣になりたいという夢を持っており、国守の子の夢が自分と同じだと思った。
- イ 「まき人」は、数年で帰京する国守の子より、長く住む自分を優先すべきだと夢解の女に話した。
- ウ 「まき人」は、昔から学問の才能があったので、その才能を認められて唐の国まで留学に行った。
- エ 「まき人」は、夢解の女と協力して、国守の子から彼が前日に見た夢を聞き出すことに成功した。
- オ 「まき人」は、夢解の女の所に来る途中の道で、部下を四、五人連れた国守の子とすれ違っていた。

問十一 この作品は鎌倉時代に成立しましたが、同じ時代に成立した作品を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 徒然草 イ 枕草子 ウ 奥の細道 エ 源氏物語 オ 竹取物語

「1000人くらいの高校生を前に講演するような機会が私はよくあるのですが、こういったときも必ずアイコンタクトをします。前に立つてみると、聞く気がない人は身体<sup>①</sup>の雰囲気ですぐわかるのですね。何を言っても全然反応がなく、身体が眠っている。

そのときにはまず、視線をできるだけその人に向けて、その人に向かって話しかけるようにします。 相手も感じてふと目が合うのですが、すぐ視線をそらす。それでもこちらは視線を送りつづける。それをくりかえしているうちに、どこかで「聞くしかないな」となって、こちらを向いてくれます。1000人もいれば、聞いていない人も一人ではないので、順番にこれやって起こしていくわけです。これも一つの「ゆきぶり」ですね。

「起こし方」としては他に、全員に立ち上がって少し体操してもらったり、皆で一言に笑ってもらったり、何か問いを出して手を挙げて答えてもらうこともありますが、基本は「アイコンタクト」です。

次に、「大事なことをゆつくり話す」練習をしてみましょう。

アメリカのキング牧師の有名な「I have a dream」の演説ではありませんが、効果的なくりかえしによるリズムや強弱の変化のある話し方は人の心を惹きつけます。平板なしゃべり方ではどうしても聞いている方の意識<sup>②</sup>がカクサンしてしまうので、感情を込めて、抑揚をつけて話すように、というのはよく言われることです。

とくに日本語の場合、この「抑揚」というのがむずかしい。どうしても日本語というのは平板になりがちで淡々としている。外国の方で「日本語が上手いな」と感じる人は、 淡々と平板に話している場合が多いと思います。私も授業で、声に強弱をつけたり、声の高さを変えたりすることを指導してみました<sup>2</sup>が、なかなかうまく変化が生まれませんでした。

やつてみたのが、「大事なところをゆつくり言う」ということでした。まずは何でもいいのでA4一枚程度の原稿を用意して、大事なフレーズに線を引く。そしてそこだけゆつくり言うことに決めて、読みあげてもらおう。すると急に説得力が増したのです。これは大きな発見でした。

強弱や高低をつけるのと違って、「ゆつくり言う」というのは誰でもすぐできることです。簡単なのに、大きな効果がある。もちろん、すべてをゆつくり言えいいというわけではありません。それではまた全体が平板になってしまう。一番伝えたいフレーズだけをゆつくりとかみしめるように話せば、聴衆の心にその部分をしっかりと残すことができます。

この「大事なことをゆつくり話す」練習方法としては、過去のよい演説の原稿や小説の一節を実際に朗読してみるとよいと思います。<sup>③</sup>「ゆつくりポイント」を意識しつつ、できるだけ感情をこめて、 演劇的に読んでみる。この「口慣らし」をしてからプレゼンテーションに移ると、ずいぶん抑揚が出て、<sup>④</sup>ウツタえる力が出てくるのを自分でも感じるでしょう。

こうした口慣らしには「原稿を読みあげる」ことがよい訓練になるのですが、実際に人前に出て話すときには、できるだけこのスタイルは避けるのがよいと思います。<sup>④</sup>紙に書いた文章を読みあげると、なかなか内容が相手に届かないのです。

話す内容については「X」ことが大事。せいぜい二〜三個、「必ず伝えたい」ことを決めておき、小さいメモに箇条書きしておきます。さらにこのメモもできるだけ見ないで話すのがよいでしょう。先ほどお話ししたように、視線はメモではなくて聴衆に向けておかねばならないからです。

③ また、効率よく話の主旨を伝えるために、A4一枚の紙に簡単にいいので「図」を描いて事前に配付しておき、聞き手に見てもらいながら話すのも効果があります。図を言葉で補強しながらやるプレゼンテーションというのは、ひじょうにまとまりがよくなるのですね。

しかしここでも「X」こと。最近ではPowerPointなどを使って何枚も概念図のようなものを見せながら話す会議も増えていると思いますが、あまりに資料が多いとそちらに意識がいつてしまったり、聞き手の意識が疲れて下手をすると眠くなったりするでしょう。一枚で大体こんな感じとイメージを示し、その後はしっかりと自分の話を聞いてもらうようにします。

最後に、これもとても重要かつ簡単なことなのですが、「身体の方角を相手に向ける」ことを身につけましょう。これは自分が話すときだけでなく、聴衆であるときも同じことです。

話し手は聴衆の方に身体をひらく。聴衆もまた、しっかりと顔をあげて話し手を見る。聞いている側から誰かが発言するときには、たとえ一番後ろの人が話す場合であっても、できるだけその発言者の方に身体を向けるようにするのです。すると「しっかりと聞いている」ことが伝わり、話している人はとても気分がよくなります。大勢の前で話すことには、誰でも最初は何らかの躊躇があるものですが、こうして聞き手から敬意をもって迎えらることで場の空気は格段によくなる。話し手だけでなく聞き手も一緒になって、プレゼンテーションの場をつくる。聞き上手になることも大切な技なのです。

英語のプレゼンテーションの授業などで、私はむしろ聴衆役の生徒をターゲット的に訓練します。おお、と言ったり、拍手したり、驚きを示したり、「really?」「fantastic!」と返したりといったリアクションの練習をまずしておき、発表者にはたとえばネルソン・マンデラ氏の演説原稿などを朗読させ、その区切りごとに必ず何らかのリアクションをすると決めておくのです。すると反応が返ってくるので、朗読していて気分がよくなるのですね。聴衆のサンドウを得ているような気持ちになる。こうしてリアクションがあることのやりやすさを実感すれば、次に自分が聞き手に回ったとき、よき聴衆として場に参加できるようにもなるのです。

つまり聞き手であるときにも、つねに話し手側の視点も持って聞いていることが大切です。プレゼンテーションの場は、話し手と聞き手が両方参加してこそ活発になるものなのです。

(齋藤孝 『考え方の教室』による)

④ キング牧師……アメリカの黒人解放運動・公民権運動の指導者。

PowerPoint……プレゼンテーション用のソフトウェア。

ネルソン・マンデラ氏……南アフリカ共和国の政治家。有色人種差別政策(アパルトヘイト)反対運動の指導者。

になしあげ給ひて、大臣までになされにけり。  
出世せなきて

されば夢取る事は、げにかしこき事なり。かの夢取られたりし備中守の子は、可もなき者に  
本當に重大な

てやみにけり。夢を取られざらましかば、IIまでもなりなまし。されば、夢を人に聞かす  
終わってしまった なかつたとしたら まことなつたであらう。

まじきなりと、言ひ伝へける。

(『宇治拾遺物語』による)

⑤ 備中国……現在の岡山県西部。

郡司……国を治める役職である国司の部下。

国守……国司の長官。

問一 —— 線部③・⑥・①の語句を現代仮名遣いに直して、平仮名で答えなさい。

問二 —— 線部⑥・⑩・④の語句の文中での意味として最も適当なものを、次のア〜オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- |        |          |         |         |          |
|--------|----------|---------|---------|----------|
| ⑥ おはする | ア いる     | イ 参上する  | ウ やつてくる | エ いらつしやる |
| ⑩ 具したり | ア 歩いている  | イ 連れている | ウ 呼んでいる | エ 着飾っている |
|        | オ 見守っている |         |         |          |
| ④ いみじき | ア 普通の    | イ ひどい   | ウ 意味のある | エ すばらしい  |
|        | オ 分かりやすい |         |         |          |

問三 —— 線部①「人に語り給ふな」とありますが、なぜ「人に語り給ふな」と言ったのですか。その理由を説明している部分を、解答欄に合うように本文中から十一文字で抜き出して答えなさい。

問四 —— 線部②「衣を脱ぎて、女に取らせて」とありますが、それはなぜですか。その理由を説明したもののとして最も適当なものを、次のア〜オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 寒そうに見える女を、温めてやるうとしたから。
- イ 貧しい暮らしの女に、ほどこしをしようとしたから。
- ウ うれしさのあまり体が熱くなり、衣が不要になったから。
- エ 自分の夢解を、他人に言わないよう口止めしたかったから。
- オ よい夢解をしてくれた女への、ほうびにしようとしたから。

二 次 の 文 章 を 読 ん で 、 後 の 問 い に 答 え な さ い 。 ( 問 題 作 成 の 都 合 上 、 一 部 の 表 現 を 改 め て い ま す )

昔、<sup>⑤</sup>備中国に<sup>⑥</sup>郡司ありけり。それが子にひきのまき人といふありけり。若き男にてありける

時、夢を見たりければ、<sup>④</sup>あはせさせんとて、<sup>あめまき</sup>夢解の女のもとに行きて、夢あはせて後、物語して  
夢占いさせようと思つて、夢占いの女の

居たる程に、人々あまた声して来なり。<sup>⑦</sup>国守の御子の太郎君のおはするなりけり。年は十七八

ばかりの男にておはしけり。心ばへは知らず、かたちは清けなり。人四五人ばかり畏したり。<sup>⑧</sup>こ  
性格はわからないが、顔立ちは清らかで美しい。

れや夢解の女のもと」と問へば、御供の侍、<sup>まきらふ</sup>「これにて候」といひて来れば、まき人は上の  
こさいまき

方の内に入りて、部屋のあるに入りて、穴より覗きて見れば、この君入り給ひて、<sup>なきて</sup>「夢をしかじ  
このように

か見つるなり。いかなるぞ」とて語り聞かす。女聞きて、「世に<sup>⑨</sup>いみじき夢なり。必ず大臣まで

なり上り給ふべきなり。返す返すめでたく御覧して候。あなかしこあなかしこ、<sup>①</sup>人に語り給ふな」  
世なざるはずです。 決して、決して

と申しければ、この君うれしげにて、<sup>②</sup>衣を脱ぎて、女に取らせて帰りぬ。

その折、まき人部屋より出でて、女に<sup>③</sup>いふやう、「夢は取るといふ事のあるなり。この君の御

夢、我に取らせ給へ。国守は四年過ぎぬれば、<sup>のほ</sup>帰り上りぬ。我は国人なれば、<sup>④</sup>いつもながらへて  
過ぎしまらうと この國の者ながら、 いつまでも長く

あらんずる上に、郡司の子にてあれば、我をこそ大事に思はめ」といへば、女、「<sup>おつしやる通りに</sup>のたまはんま  
ににるよと

まに侍るべし。さらば、おはしつる君のごとくにして、入り給ひて、その語られつる夢を、  
いたしましやう。

**I** 違はず語り給へ」といへば、まき人<sup>まき</sup>悦びて、かの君のありつるやうに入り来て、<sup>あめまき</sup>夢語を  
先ほどしたやうに

したれば、女同じやうにいふ。まき人いとうれしく思ひて、衣を脱ぎて取らせて去りぬ。

その後、<sup>もの</sup>文を習ひよみたれば、ただ通りに通りて、<sup>ま</sup>才ある人になりぬ。<sup>④</sup>おほやけ<sup>まき</sup>聞し召して、  
書物 上達の上達を重ねて、常識のある人になった。

試みらるるに、まことに才深くありければ、唐へ、「物よくよく習へ」とて遣はして、<sup>もきし</sup>久しく  
試験をされるよ

唐にありて、さまざまの事ども習ひ伝へて、<sup>ま</sup>帰りたりければ、帝かしこき者に<sup>ま</sup>思し召して、次第  
まづくれた

問一 —— 線部⑦、⑧の、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで、それぞれ答えなさい。

問二 —— 線部⑨、⑩の語の品詞名を、次のア～コの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- ア 動詞            イ 形容詞            ウ 形容動詞            エ 名詞            オ 副詞
- カ 連体詞          キ 接続詞            ク 感動詞            ケ 助動詞            コ 助詞

問三 空欄 **A** ～ **E** に入る最も適当な語句を、次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- ア あるいは    イ いわば    ウ しかし    エ そこで    オ すると    カ むしろ

問四 次の日本語と同じ意味をもつ外来語を、文中から抜き出して答えなさい。

- (1) 語調    (2) 表現・句    (3) 発表

問五 —— 線部(a)「漠然とした」、(b)「概念図」の文中での意味として最も適当なものを、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- (a) 漠然とした
  - ア なにげない
  - イ 非常に多い
  - ウ 考えられない
  - エ とりとめもない
  - オ ゆつたりとした
- (b) 概念図
  - ア 必要な情報を細かく記した図
  - イ 同じ内容を少しずつ変化させた図
  - ウ 複雑なものを大まかにまとめた図
  - エ いつまでも変わらない知識を並べた図
  - オ 多くの人が共通で持つ認識を表した図

問六 **I** に入る体の一部分を漢字一字で答えなさい。

問七 —— 線部①「『身体をひらいて』いく」とはどういうことですか。解答欄に合うように文中から三十  
五字以内で抜き出して答えなさい。

問八 ——— 線部②「線が『綱』のようになってきます」とは、どういうことですか。最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 聞き手が話の内容を忘れないように意識することで、話し手の意図が誤解されずに正しく伝わるようになること。
- イ 聞き手が話を集中して聞けるように気にすることで、話し手との間で意識がよりはっきり通じ合うようになること。
- ウ 人と人とをつなぐ言葉の力を強くすることで、今まで意識していなかった意味まで聞き手に伝わるようになること。
- エ 話し手が話の要点をよりわかりやすく説明するように意識することで、聞き手の理解がさらに深まるようになること。
- オ 話し手が聞き手の体調まで気にすることで、聞き手の意識が強くなり、寝たり視線をそらしたりしないようになること。

問九 ——— 線部③「ゆつくりポイント」とありますが、「ゆつくり」読むのは、どのような部分ですか。最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 強弱や高低をつけにくい部分。
- イ 図だけではわかりづらい部分。
- ウ 誰でもすぐに理解できる部分。
- エ 聞く人の心に残ってほしい部分。
- オ 平板な印象を与えたくない部分。

問十 ——— 線部④「紙に書いた文章を読みあげると、なかなか内容が相手に届かない」のはなぜですか。その理由として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 聞き手の顔を見ることがなく、緊張感が持てなくなるから。
- イ 下を向くと、話すときに抑揚をつけるのが難しくなるから。
- ウ 紙に書いてある以上に、伝えたいことを増やしたくなるから。
- エ 書いてある紙に目がいつてしまい、聞き手と視線が合わなくなるから。
- オ 文章を読むことに忙しくなり、ゆつくり話すことができなくなるから。

問十一 空欄  X  に入る最も適当な語句を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 遠慮しない      イ 先走らない      ウ 欲張らない
- エ あきらめない      オ こわがらない

問十二 ——— 線部⑤「よき聴衆」とはどのような聴衆ですか。文中の語句を使って、説明しなさい。

問十三 本文の内容に一致するものを、次のア～カの中から二つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 電話だと声のトーンが上がるのは、相手が遠くにいることを感じとるからである。
- イ どのような場合であっても、相手に声を届けるためには、十分なリッスンが必要である。
- ウ 日本語は「抑揚」がつけにくい言語なので、平板で淡々と話しているように聞こえてしまう。
- エ 会議で「目」を使って説明すると分かりやすくなるが、あまりに多用すると逆効果になることもある。
- オ 高校生を相手に講演をする際、眠ってしまった生徒を起こすには「アイコンタクト」が必要である。
- カ プレゼンテーションの授業では、話し手より聞き手にリアクションの訓練をさせることも必要である。

――― 次の1～5の意味を持つ四字熟語を、後の〈語群〉から一つずつ選び、それぞれ漢字に直して答えなさい。 <sup>6</sup>

- い。
- 1 まじめで心身が強たくましいこと。
- 2 お互いに気持ちや考えがぴったり合うこと。
- 3 度胸があつてどんなことにも驚かないこと。
- 4 思いのままにふるまつて、無邪気であること。
- 5 どうしても逃れられない困難な立場にあること。

〈語群〉

イキトウゴウ	テンイムホウ
ダイタンフテキ	ハツボウビジン
シツシツゴウケン	ゼツタイゼツメイ